

研究討論会：「人による検査を究める」

日時：5月13日（金）10:00~13:30

場所：中央大学後楽園キャンパス 2号館6階2631号室（学科会議室）

（建物は午後2時からの定例研究会と同じです）

〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27

<http://www.chuo-u.ac.jp/campusmap/kourakuen/> <http://www.chuo-u.ac.jp/access/kourakuen/>

連絡先：石井明 TEL:087-864-2321 ishii@eng.kagawa-u.ac.jp

（当日連絡先 梅田和昇教授（中央大学理工学部精密機械工学科）TEL: 03-3817-1826）

趣旨：熟練した検査員の目にも止まらぬ速さの目視検査には驚かされる。また、終日、その作業を行っても疲れず、ミスしない。なぜ、そのように早くでき、そして、疲れのないか。どのようにしたら、その技術を身に付けることができるのか。感察工学研究会では、目視検査に注目し、周辺視目視検査法の理解と適用の観点から熟練作業の分析、習熟過程の評価を行ってきた。そして、熟練検査員の高いパフォーマンスを神経生物学（脳科学）と健康状態の面から検討を行ってきた。本公開研究会では、感察工学研究会の6年間の研究会活動の成果を紹介しつつ、その成果を様々な分野での応用に結びつけるため、本研究討論会を開催する。

◇プログラム

1. 研究会活動報告（10:00~10:30）

目視検査改善キャラバン 石井 明（香川大学）

2. パネルディスカッション：人による検査を究める（10:35~11:55）

ファシリテータ：石井 明（香川大学）

(1) 人による検査の現状と課題

梶野 肇（公益財団法人 ちゅうごく産業創造センター 調査部統括部長）

本郷 満（公益社団法人 中国地方総合研究センター 主席研究員）

(2) いかにして検査リズムを生み出すか

佐々木章雄（周辺視目視検査研究所）

昼食（弁当持参でお願いします。飲み物は用意します。）（12:00~12:30）

3. 特別講演：脳内の低周波数リズム同期（作業リズムが意味すること）（12:30~13:20）

中村 俊（(株) コルラボ 代表取締役、東京農工大学名誉教授）

~~*~*~*~*~*~*~*~*~* 参加申込票 *~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*

感察工学研究会出欠票（5月13日（金）午前10時00分開催 申込期限：5月6日）

ご氏名・ご所属： .

標記特別企画に 参加します

申込先：石井明（香川大学）：ishii@eng.kagawa-u.ac.jp TEL:087-864-2321 FAX:087-864-2368

~~*~* WG14:感察工学研究会 <http://www.eng.kagawa-u.ac.jp/~ishii/kansatsu/> *~*~*~*